

○関東・中部地方の地震活動

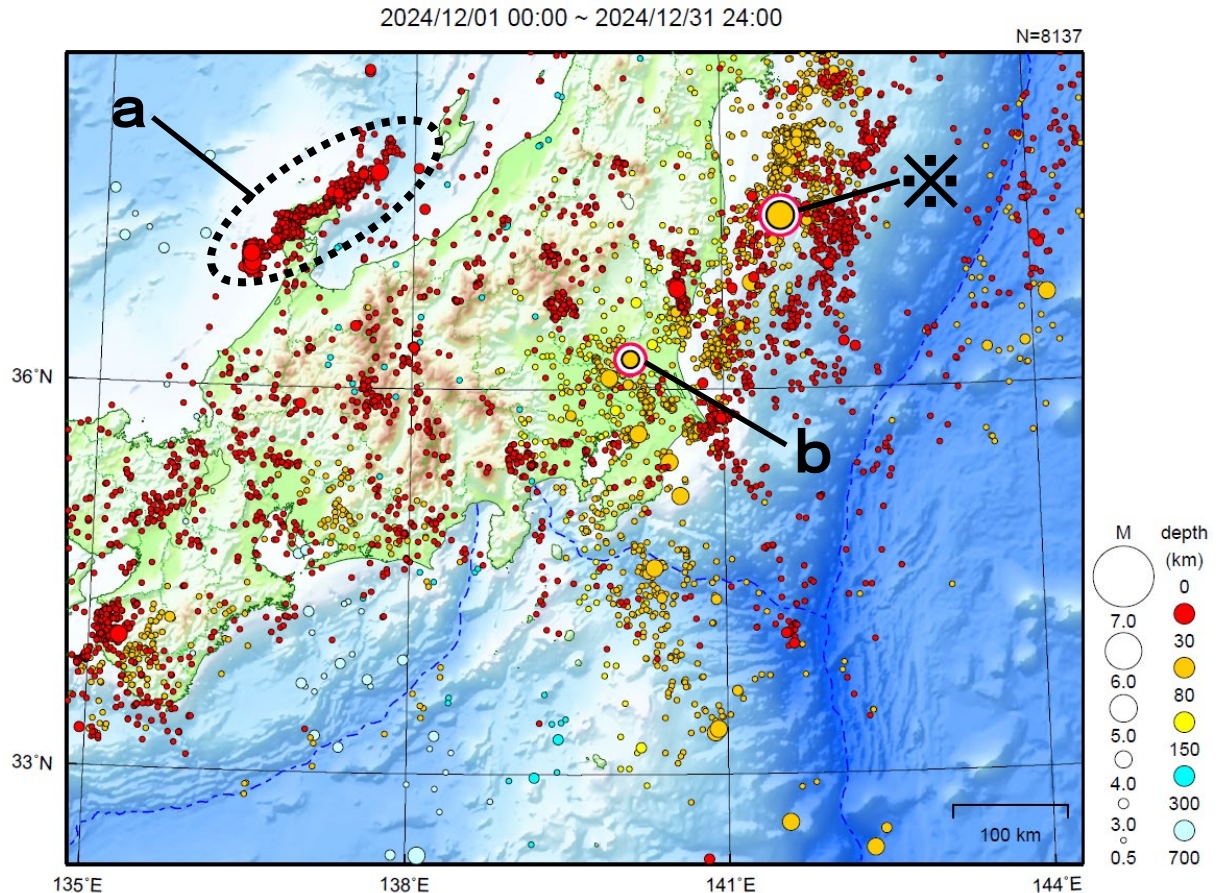


図7 関東・中部地方の震央分布図（2024年12月1日～12月31日、 $M \geq 0.5$ ）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030及び米国国立地球物理データセンターのETOPO2v2を使用

〔概況〕

12月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度1以上を観測した地震は81回（11月は177回）であった。

12月中の主な活動は次のとおりである。

- a 「令和6年能登半島地震」の地震活動域では、12月中に震度1以上を観測した地震が37回（震度3：1回、震度2：12回、震度1：24回）発生した。このうち最大規模の地震は、24日07時11分に石川県西方沖の深さ12kmで発生したM4.4の地震で、石川県志賀町で震度3を観測したほか北陸地方及び岐阜県で震度2～1を観測した。（p.10～16 参照）。
- b 17日22時11分に茨城県南部の深さ54kmでM4.2の地震が発生し、栃木県宇都宮市及び壬生町で震度4を観測したほか、福島県及び関東地方で震度3～1を観測した（p.4、17 参照）。

※ 東北地方の地震活動を参照（p.4、6、7 参照）。